

# 杉戸町立杉戸第三小学校学力向上プロジェクト



杉戸町学力向上のテーマ(本校の研修課題)  
 未来の創り手となるために必要な資質・能力の育成  
 ~言語能力を高め、主体的に学ぶ児童の育成~

日々の授業における目指す児童の姿

自分の課題に向き合い、**力**を高めようとする子  
 (学んだ力と学ぶ力)



**【学級づくり・教室づくり】**

◎「誰もが安心して学べる温かい関係」  
 「一人一人の居場所」

- ・学習ルール(他者を認める)
- ・学びに向かう姿勢と返事
- ・児童同士の認め合い
- ・教師による称賛
- ・寄り添った指導

○特別活動の充実

- ・学級会、縦割り活動の工夫
- ・自己決定場面の位置づけ
- ・個々の目標の設定と振り返り

**【基礎力・学習スキルの育成】**

- 学習スキルの育成(授業の中で)
  - ・相手意識と目的意識の明確化
  - ・書くスキル…考えを整理して
  - ・話すスキル…相手に分かるように
  - ・聴くスキル…考えながら
  - ・学んだこと(既習)を活かす
  - ・情報活用能力の育成
- 各教科における基礎力の育成
  - ・文章を正しく読ませる
  - ・「よむYOMUワークシート」の活用
  - ・漢字ドリル、計算ドリルの活用
  - ・マイチャレンジ学習で自己調整

**【授業改革】**

◎実態把握と学習課題の明確化  
 何を学習するのか  
 何ができればよいのか

○主体的・対話的で深い学び

- ・主体的な学び(粘り強く)
- ・ゴールや課題の提示
- ・学びの見通し
- ・対話的な学び(考えを広め深める)
- ・共に学ぶ(仲間と教師と)
- ・考えの共有、認め合い
- ・深い学び(知識の相互関連づけ)
- ・他の学習と関連付け学びを生かす

自分の学びを自覚する

**【家庭学習の推進】**

- 目的の確認
  - ・てびきの活用、家庭への配付
  - ・予習、復習を習慣化
- 系統性をふまえたスタイルの確立、定着(小中一貫・小小連携)
- ・南中校区小中一貫推進
- 家庭との連携・協力依頼
  - ・「杉戸第三小 家庭教育宣言」
  - ・PTA執行部への協力依頼
  - ・検定に向けた強化週間の実施(ノーメディアデーの位置づけ)
- マイチャレンジ学習のノート掲示で学び方の紹介



非認知能力の育成 ↔ やり抜く力(GRIT)・意欲・創造性・自信 ↔  
 日々の授業と行事等様々な活動を通して育む



**「全国学力・学習状況調査」**

- ・教師が問題を解き、求められている能力を知る⇒授業改善
- ・結果から成果と課題を把握⇒取組の見直し・検討
- ・方策の共有・実践(RPDCAサイクル)

**各種調査結果・アンケートの活用**

**「埼玉県学力・学習状況調査」「町総合学力調査」**

- ・学力を伸ばした児童の割合で町の目標値を目指す
- ・伸びていない児童に対する実態把握と個別の対応策を学校全体で共有
- ・伸ばしている学級における効果的な取組を把握し学校全体で共有

**「RST(リーディング・スキルテスト)」**

- ・教科書を正しく読める子供の育成
- ・生きていくうえで必要不可欠な読解力をすべての子供たちに確実に身に着けさせる